

# バリアフリー教室 in 高崎市立矢中小学校

群馬運輸支局では平成30年5月30日（水）高崎市立矢中小学校において、バリアフリー教室を開催しました。当日は小雨が降る場面もありましたが、株式会社群馬バスと上信電鉄株式会社のノンステップバス、榛名観光株式会社の福祉タクシー等、群馬トヨタ自動車株式会社の福祉自動車を使用して車いすや視覚障害者の疑似体験及び介助体験、福祉車両体験を行いました。

## 【開催概要】

- 日 時：平成30年5月30日（水）9：20～12：15
- 場 所：高崎市立矢中小学校
- 参加者：小学5年生88名
- 主 催：群馬運輸支局
- 共 催：（一社）群馬県バス協会／（一社）群馬県タクシー協会
- 協 力：高崎市立矢中小学校／社会福祉法人群馬県社会福祉協議会  
社会福祉法人高崎市社会福祉協議会／高崎市市民部地域交通課  
（一社）日本自動車販売協会連合会群馬県支部  
（株）群馬バス／上信電鉄（株）／群馬中央バス（株）  
榛名観光（株）／上信ハイヤー（株）／群馬トヨタ自動車（株）

## タクシーこども110番実演



## ニーリング実演



## 【プログラム】

- オリエンテーション  
↓ ・参加者紹介、注意事項説明等
- こども110番実演・心のバリアフリー学習（パネル説明）・ニーリング  
↓ 実演
- 疑似体験／介助体験  
・車いす体験、アイマスク体験、福祉車両乗車体験、バス出前講座等



## 参加者の感想

- ・車いす体験では、少しでも段差があると大変だということがわかりました。
- ・アイマスク体験では、アイマスクを付けると不安だったし怖かったけれど、ペアの子が「ここに段差があるよ。」と優しく誘導してくれて安心しました。
- ・目の不自由な人は点字ブロックがとても大切だということがわかりました。点字ブロックの上に乗ったり、物を置かないようにしようと思いました。
- ・もっともっとバリアフリーのことが知りたくなりました。

## 車いす、アイマスク等を利用した体験風景



福祉車両乗車体験



アイマスク体験



車いす体験

## ●その他

バスの利用方法を教える「バス出前講座」や、子供を犯罪や事件から守るための「タクシーこども110番」の説明が体験学習を含めて同時に行われ、児童たちは真剣に耳を傾けていました。